

令和6年度 第2回 蕨市地域包括支援センター運営協議会 議事録

日時	令和7年2月20日(木) 午後1時30分～2時45分
場所	蕨市中央公民館 1階集会室
出席委員（敬称略）	渡辺 健 杉村 麻央 渡邊 圭一 西 静子 岡本 和子 鈴木 陽子 中村 美枝
事務局：健康福祉部 健康長寿課	
部長 根津 賢治、課長 加藤 晶大、係長 長谷川 咲子、主事 小澤 菜摘	
蕨市第一地域包括支援センター	
萩原 勇一郎（所長）、橋本 佐和子（管理者）	
蕨市第二地域包括支援センター	
長谷川 英世（センター長）、浅川 奈穂（管理者）	
蕨市第三地域包括支援センター	
物井 貴浩（所長）	
会議次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 健康福祉部長あいさつ 4. 議題 （1）第一地域包括支援センター運営状況報告 （2）第二地域包括支援センター運営状況報告 （3）第三地域包括支援センター運営状況報告 （4）蕨市地域包括支援センター運営方針（案）について （5）その他 5. 閉会
配布資料	
資料1 令和6年度 蕨市地域包括支援センター事業報告（概要版）	
資料2 第一地域包括支援センター	・令和6年度 蕨市第一地域包括支援センター事業報告 ・令和6年度 介護予防サービス計画（介護予防ケアマネジメント）作成件数報告 ・令和7年度 蕨市第一地域包括支援センター事業計画（案） ・令和7年度 蕨市第一地域包括支援センター収支予算書（案）

- ・令和7年度 蕨市第一地域包括支援センター事業年間予定表（案）
- ・令和7年度 介護予防サービス計画（介護予防ケアマネジメント）作成委託事業所（案）

資料3 第二地域包括支援センター

- ・令和6年度 蕨市第二地域包括支援センター事業報告
- ・令和6年度 介護予防サービス計画（介護予防ケアマネジメント）作成件数報告
- ・令和7年度 蕨市第二地域包括支援センター事業計画（案）
- ・令和7年度 蕨市第二地域包括支援センター収支予算書（案）
- ・令和7年度 蕨市第二地域包括支援センター事業年間予定表（案）
- ・令和7年度 介護予防サービス計画（介護予防ケアマネジメント）作成委託事業所（案）

資料4 第三地域包括支援センター

- ・令和6年度 蕨市第三地域包括支援センター事業報告
- ・令和6年度 介護予防サービス計画（介護予防ケアマネジメント）作成件数報告
- ・令和7年度 蕨市第三地域包括支援センター事業計画（案）
- ・令和7年度 蕨市第三地域包括支援センター収支予算書（案）
- ・令和7年度 蕨市第三地域包括支援センター事業年間予定表（案）
- ・令和7年度 介護予防サービス計画（介護予防ケアマネジメント）作成委託事業所（案）

資料5 令和7年度地域包括支援センター運営方針（案）

資料6 地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化に係る条例の一部改正について

その他 令和6年度第2回蕨市地域包括支援センター運営協議会次第

蕨市地域包括支援センター運営協議会委員名簿

1. 開 会	
2. 会長あいさつ	蕨戸田市医師会の渡辺でございます。地域包括支援センターは、介護予防ケアマネジメント、包括的支援事業、権利擁護や総合相談などを通じ、地域の高齢者及びそのご家族の方々の支援等を行っていただく機関でございます。業務内容が非常に多岐に渡り、日々大変ご苦勞をされていると思います。本日は委員の皆様から、地域包括支援センターの健全な運営のためにご意見を賜り、協議いただければと思います。よろしくお願いいたします。
3. 健康福祉部長 あいさつ	健康福祉部長の根津でございます。本日は令和6年度第2回地域包括支援センター運営協議会を開催しましたところ、大変お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。蕨市の介護保険事業におきましては、ご承知おきの通り、令和6年度から令和8年度までの3年間を計画期間とする「第9期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定しております。基本理念である「みんなにあたたかく健康で安心して暮らせるまち わらび」の実現に向け、コロナ禍で停滞した交流活動の促進を図るとともに、第8期計画で掲げた3つの重点的な取り組みとなる「介護予防・日常生活支援総合事業」、「生活支援体制整備

	事業」、「認知症総合支援事業」に加え、新たに「在宅医療・介護連携推進事業」を4つ目の重点的な取り組みとして事業を展開し、高齢者福祉の一層の充実を図っているところでございます。また地域包括支援センターにおきましては、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう支援する総合窓口であり、住民運営によるいきいき百歳体操の運営支援も行っております。2月14日には「いきいき百歳体操まつり&体験会」が市民体育館のアリーナで初めて開催され、181名が一堂に集まり体操する盛大なイベントとなりました。その他、ケアマネジャーへの支援を目的とした研修会や地域ケア会議を行う「包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」、認知症地域支援推進員を中心とした認知症の普及啓発、本人発信の支援、認知症ケア体制の向上を図る「認知症総合支援事業」など、様々な取り組みが行われております。市民の皆様にとって、高齢者の味方で頼りになる相談機関であるとともに、地域包括ケアシステムの要として、効果的・効率的な運営を行ってまいりたいと考えております。今年度2回目となる本会議では、令和6年度における地域包括支援センター事業の進捗状況や、令和7年度事業計画を中心にご報告いただきます。今後の地域包括支援センターの運営が地域の実情に合った効果的なものとしていくため、委員の皆様におかれましては、活発なご議論、ご意見を賜りますようお願い申し上げます。開催のご挨拶とさせていただきます。
4. 議題（1）	【第一地域包括支援センター運営状況報告】 ・資料1、2を基に蕨市第一地域包括支援センターより説明
会 長	オレンジ和楽備とは、活動を指導する方がいるのか。
第一包括	認知症サポーター養成講座を受講した方の中で、知識を深めるだけでなく具体的なボランティア活動などをしたいという方を対象に、昨年度末認知症サポーターステップアップ講座を受けていただいた。ステップアップ講座を受講した方と、認知症地域支援推進員、健康長寿課で協力して、より具体的な活動をとということで、オレンジ和楽備という団体を作っている状況である。 来年度からオレンジ和楽備を中心とした認知症カフェを開催する予定である。
会 長	活動が始まったばかりという認識か。
第一包括	そうである。
会 長	その他に、委員からご質問などあるか。
委 員	「その他」の欄に「人生会議」とあるが、これはこういった内容か。
第一包括	「人生会議」は、医師会に講師を依頼し実施している。ACP（Advance Care Planning）のことで、自分が癌などで最期を迎える時にどうしたいか、いざ自分がそうなったらどのように意思を表示するかなどを考える機会を、「人生会議」と名付け推進している。ここ数年は毎年度1回必ず実施している。
会 長	自分の最期を考えるためのノートがあり、それを活用などしている。
委 員	病院に勤めているためよくイメージができる。なかなか自分の意思と家族の意思が異なることもあり難しい。
4. 議題（2）	【第二地域包括支援センター運営状況報告】 ・資料1、3を基に蕨市第二地域包括支援センターより説明
会 長	物価高や人件費高騰、人材確保困難は非常に問題であると考えてる。 委員の皆様からご質問やご意見はあるか。

委 員	第二包括は認知症への取り組みを様々実施されている。自身の医院でも、予約でない日に来院したり、毎日来院したりする人が2～3人いる。本人はそういったことを隠しており、ご家族に連絡するとそんな状態とは全く知らずに、慌てて病院を受診するということがある。本人、家族以外でも認知症について知ってもらえるような、認知症サポーター養成講座のような事業を広げていていただければと感じた。
会 長	認知症の方も最近増えているように感じる。広く認知症に対しサポートするための体制をとということでご意見いただいた。他に意見等はあるか。
委 員	総合相談の関係機関との連携で在宅医療支援センターが1件とあるが、どういったケースか。
第二包括	医療関係の場合が多く、「どのような病院を受診したら良いか」と質問があった時にご相談することがあった。
委 員	在宅に移行する時にご家族が慌てることも多く、そのような時は包括も負担が大きいと思うので、各機関と連携が取れると良いと感じた。
委 員	消費者被害の内容について、どのようなケースで、どう解決したのか教えていただきたい。
第二包括	訪問販売の関係が多く、最近あったケースは、ご自宅を本人が意識せず売ってしまったという内容。本人は全く売った認識がないのだが、夜に人が来て、印鑑を押さないと帰らないと言われたため、内容はよく分からなかったけれど押してしまった。包括から消費生活センターに相談し、そこから司法書士につなげていただいた。司法書士からご家族へ、「悪徳業者として通報しますよ」と業者に言ってみてはと助言し、家族が業者に伝えたところ契約を破棄いただけた。他にも、知らない間に家にリフォーム会社が来て、屋根をリフォームしていたということがあった。契約してしまったことが事前に分かれば包括で未然に防ぐこともできるのだが、全てを把握はできないため、相談があった時には既に工事中ということもある。そうになってしまうと破棄はできないため、お支払いが必要になる。全ての事例が解決できる訳ではないが、他の包括や市内ケアマネジャーと注意喚起を共有し、そのようなことがないよう努めている。
会 長	そういったケースにも包括は対応しなければならない。本日「地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化に係る条例の一部改正について」の説明も事務局からあるが、包括は人が足りているのだろうかと感じる。 前任から本協議会の委員を引き継いで4年になるが、それまで包括の内情を知らなかった。この場で色々知ることができたが、収支が赤字寄りの中運営され、それでいて守備範囲が広い。介護予防ケアマネジメントも引き受けきれず委託に出さざるを得ない状況。介護予防ケアマネジメントに力が必要になると、今度は総合相談などが手薄になってしまい、非常にバランスが悪くなってしまうことは問題と思う。市からもっと補助金をいただくべきではないかと考える。人を雇用するにもなかなか集まらず費用もかかり、運営できないだろう。
4. 議題(3)	【第三地域包括支援センター運営状況報告】 ・資料1、4を基に蕨市第三地域包括支援センターより説明
会 長	先ほど、次年度から認知症サポーター養成講座は3包括の認知症地域支援推進員が協力して実施することで効率化を図ると説明あったが、介護者サロンは合

	同でできないものか。
第三包括	3包括で共催することも可能ではあるが、参加者の自宅に近いほうがより参加しやすいかと思い今は各包括で実施している。また第三包括の圏域の方が他の圏域の介護者サロンに参加することも可能なため、日時が合う場所に参加していただければと考えている。
会 長	参加人数がそこまで多くないだけに、効率化しても良いのではと感じた。蕨市は小さいので、行き来が可能であれば検討いただきたい。
委 員	生活困窮者支援ネットワーク協議会という会議に参加されているようだが、こちらは本人が参加できるものか。
第三包括	本人が参加するものではなく、本人を支援する関係者が集まり、事例検討や情報交換などを行っている。
委 員	介護予防サービス計画作成委託事業所（案）を見て、委託事業所として蕨市が川口市よりも少ないことに驚いてしまった。ケアマネジャーとしてあまり断ってはいけないのかなと感じたのだが、どこの事業所も手いっぱいである。どうしたら良いのだろうと感じた。
会 長	地域包括ケアシステムがこの状況で成り立つのか疑問がある。居宅介護支援事業所も減っている。
委 員	この場で検討すべき内容ではないが、蕨市は地域加算が高くないなど様々な問題がある。ケアマネジャーとして頑張らなくてはと感じている。
会 長	様々な問題があるかと思うが、何か手を打たないと、市内の居宅介護支援事業所は減っていつてしまう。どの包括も、包括で対象者を見きれないため委託に出していて、委託先も市内の居宅介護支援事業所は手いっぱいでも市外を頼っている状況だろう。
4. 議題（4）	【蕨市地域包括支援センター運営方針（案）について】 ・資料5を基に事務局より説明
4. 議題（5）	【その他】 ・資料6を基に事務局より説明 「地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化に係る条例の一部改正について」 ・事務局より次回の会議日程連絡 令和7年度第1回地域包括支援センター運営協議会 令和7年5月22日 木曜日 13時30分から開催
会 長	三職種に欠員が出た場合、市からの委託料は変わるのか。
事務局	欠員の期間を計算し、その分の委託料を年度末に返還いただいている。
会 長	かわいそうな気もする。
5. 閉会	